

様式 I

喜屋武小学校 第 I 回学校運営協議会 報告書

1 開催日時 令和5年5月11日(木) 20:00~20:45

2 場 所 視聴覚室

3 参加者 * * * * *
* * * * *

4 会議内容

- (1) 委員の自己紹介
- (2) 会長・副会長の選任
- (3) 情報交換
- (4) 熟議

5 熟議内容

(1) 前回の熟議の報告

地域との交流イベントについて話し合ったが、コロナとの兼ね合いもあり、計画立案の段階から暗礁に乗り上げてしまった。しかし、運営協議員の**さんの畑のスイートコーンの収穫を全児童が体験できた。

(2) 今回の熟議のテーマ「地域と学校との交流活動」

- ①喜屋武ハーリーへの参加を計画中
- ②喜屋武岬での慰霊祭への親子参加呼びかけ⇒慰霊の日でも親は仕事。要検討。
- ③喜屋武エイサーの復活(地域で実行委員会が立ち上がり、夏休みにへーらんめーで子どもエイサーを披露する。)
- ④学校職員の地域行事への参加

(3) その他・意見等

- ①地域学校協働本部が糸満地区で構築されていたら、横のつながりで本校の活動も活性化するのではないか。
- ②コロナ関連で地域行事がなくなってきているので、喜屋武地域は今が踏ん張り時。
- ③三和 FC でグラウンドを使用している。教職員の働き方改革をサポートする意味で、グラウンドの草刈り等に協力している。
- ④元教員で、学校の実情は知っているつもり。喜屋武小の職員には「何か困っていることはない?」と積極的に声をかけ、自分にできることには協力したい。
- ⑤コミュニティースクールだから新しいことを生み出そうというのではなく、これまでやってきたことを洗い出し、取り組んでいくこと。これまでのいろいろな方の実績を貼りだしていくのも子どもたちへの地域のアピールになるはず。

6 次回予定 令和5年6月4日(日) 10:20~11:05